

和歌山県橋本市のがん教育のシンボルとして

# ピンクリボンはしぼう

作りました！

乳がんいのちプロジェクトと橋本市マスコットキャラクター「はしぼう」のコラボピンバッジ



2015年9月、当プロジェクトが橋本市と橋本市教育委員会と一緒に、和歌山県で初めて小学6年生を対象にしたがん教育「紀和学校～生命（いのち）の授業～」をスタートさせます。正しいがんの知識を伝えながら、いのちの大切さに目を向けるきっかけ作りとして、また、親子で授業を受けてもらう授業参観スタイルを取り入れ、がん検診率向上につなげていきます。

はしぼうにランドセルと制服を着用させ、児童にもなじみやすい「ピンクリボンはしぼう」に仕上げることで子どもたちから親世代への啓発も期待し、一人でも多くの方ががん検診を受診して早期発見につながるよう願いをこめました。

**「勇気を出して！がん検診へ」**

**「早期発見でいのちを守ろう！！」**

